

短歌 全16首


雪の降る彼岸となりて侘びしかる黄泉は如何がか父母の偲ばる 下日野沢 浅見 豊子
 仏壇に線香燈せば母居りし炬燵の縁に煙たなびく 皆野 打木 昭広
 吾使う竹の物差し古きものは鮎色子の名も薄れ 下田野 新井 節子
 五年前朝日俳壇兜太選掲載さるも最初で最後に 皆野 引間 万亀
 梅古木日本蜜蜂飛び交いて産土の池蛙勢う 皆野 戸塚喜久雄
 救助へり死傷者達を吊り上げる雪山登山映像寒し 上日野沢 四方田利男
 水仙の黄の明るさに癒されつ深呼吸してひと日始まる 三沢 新井 叶子
 初夏のような日差しを浴びて薯植うる鶯囀す山峡の畑 三沢 眞下 杏子
 神のみぞ知り給う生命永らえて余命幾許越し方を思う 皆野 根岸 詩子
 貫ひたる苺の苗を植ゑ置きて摘む日ゆるりと待つも楽しき 三沢 新井 民子
 若葉の香噎せつつトロッコ列車発つ宇奈月よりの立山の旅 皆野 市川 岳樹
 庚申塔今なき道に残りてし通学のみち友の顔おもふ 皆野 藤原マキ子
 秩父道峠越えれば屋台ばやしの笛太鼓遠く近くに風のにりくる 下日野沢 新井 進
 天上に堀られし竜の鳴く聲に遠き昔を偲ぶ旅路や 皆野 村田ハツ代
 春休み毎日散歩のんびりと桜ちつても同じコースで 皆野小六年 太幡琉美花
 自らの辞世ともいえる九句詠みこころで終りと兜太氏は逝く 三沢 鈴木 貞恵

榎本順江選 投稿数 15句

洞窟に残る古代や里の春 上日野沢 四方田利男
 (評)長閑な里の春はゆつたりと時を刻んでいるが、洞窟の中は大昔が時を止めたまま
 まだ。万年か億年かを秘めた遺跡に思いが膨らむ。二句目、お堂に吊された千疋
 猿、猿は去るに転じ母親が子供の成長を祈つて縫ったが、今は多くの人に依り縫
 われている。風に揺られてブランコに乗っているよう。三句目、母親の意に反して医者
 にならず俳句に傾倒した、兜太さんを母は与太と言った。勿論愛情の隠つたと
 太である。産土の桜をきくと見ている。あの笑顔で。
 千疋猿ふらここの如寺の堂 今朝も又聞こえる花火春まつり
 三沢 新井 民子 皆野 吉岡 貞良
 与太眠る美の山桜嶺抱き 政治家の嘘言巧みや春寒し
 皆野 戸塚喜久雄 皆野 根岸 詩子
 兜太作詞の校歌合唱卒業す 卒業子スーツ姿の眩しけり
 三沢 眞下 杏子 下田野 新井 節子
 直向きに生きて幾年四月馬鹿 卒業日孫と娘と撮りしまぶし朝
 三沢 新井 叶子 国神 藤原マキ子
 つばめ来るジグザグ描くネギ畑 お節介焼く子摩く子入学す
 皆野小六年 太幡琉美花 皆野 引間 千鶴

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 総務課へお寄せください。
7日必着 1人1句、1首に限ります。

1歳になる赤ちゃんを募集しています



ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生日の前月10日までにみらい創造課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

6月号の締め切りは、5月10日(木)まで。

問合せ みらい創造課
 みらい創造担当
 ☎26-7334

1歳のお誕生日おめでとう



迦蓮ちゃん
 上三沢区
 関根 康秀さん
 麻樹さん



惟斗くん
 下大浜区
 齊藤 剛さん
 あゆみさん



圭佑くん
 上の台区
 西田 昌司さん
 寿枝さん



心葉ちゃん
 下田野区
 大山 隼人さん
 歩さん

いつも可愛い笑顔のかれんちゃん♡お姉ちゃん達と仲良く、元気に育ってね!

いつもニコニコみんなを癒やしてくれるゆいくん。元気で優しい子に育ってね。

笑顔いっぱい圭佑、いっぱい遊んで、いっぱい食べて大きく育ってね。

わが家のprincess♡お兄ちゃんたちと元気いっぱい大きくなってね!!